

会 計		介護保険特別会計										
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策					
	第2章 共生共感都市			04 高齢者福祉			02 健やかで安心できる暮らしを支援する					
	事業：家族介護支援事業										整理番号	1180
目 的	要介護者の状態の維持・改善や家族の心身の負担軽減を目的とする。											
目 標	講演会、教室等の開催。 徘徊高齢者SOSネットワーク事業と連携させ、徘徊による行方不明高齢者の早期発見に努める。											
事業費・財源	事業費（決算額）（千円）		733	コスト情報・評価	総コスト（千円）		6,375	総合評価	B	妥当性	A	
	財源内訳	一般財源			306	事業費				733	効率性	A
		国府支出金			427	人件費				5,642	有効性	B
		地方債			0	公債費		0	適正に事業を実施できたため。			
		その他特定財源			0	一人あたり（円）		57				
						世帯あたり（円）		135				
	評価理由											
貢献度	施策に対する事業貢献度		B	根拠	事業目的が達成されており、内容も適正に実施できた。							
今後の方向性	引き続き講演会及び教室等の開催を継続しておこなう。											

事業 優先順位		1	細事業:家族介護支援事業					整理 番号		01								
目 的		要介護者の状態の維持・改善や家族の心身の負担軽減を目的とする。																
目 標		引き続き地域包括支援センターへ委託し、家族介護者の心身負担を軽減できるように、学び集える場を維持する。																
事業 実施主体		委 託		事業開始 年 度		平成18年度		根拠 法令		介護保険法								
事業費・財 源	財 源 内 訳			平成25年度		平成24年度		比 較		コスト 情報・従 事職員数 参 考			平成25年度		平成24年度		比 較	
		事業費(決算額)(千円)		400		315		85			総コスト(千円)		1,086		712		374	
		一般財源		167		120		47			事業費		400		315		85	
		国庫支出金		233		195		38			人件費		686		397		289	
		地方債		0		0		0			公債費		0		0		0	
		その他特定財源		0		0		0			一人あたり(円)		10		6		4	
				0							世帯あたり(円)		23		15		8	
				0							職員数(人)		0.09		0.05		0.04	
											再任用職員数(人)		0.00		0.00		0.00	
		今後の方向性		今後とも地域包括支援センターに委託し、「いきいき介護教室」の開催を継続する。														
評 価	妥当性		効率性		有効性		対象者		本市に住所を有する者で、家族の介護をしている者									
	A		A		B		対象者											

事業：家族介護支援事業

1. 家族介護支援事業

家族介護者教室の開催や認知症についての啓発を行って家族の負担の軽減に努めた。。

細事業：家族介護支援事業

1. 家族介護支援事業

家族介護者の精神的負担を軽減し、心身の健康を保持することで虐待等を未然に防ぐとともに、良好な介護環境を保ち在宅介護が維持できるように、地域包括支援センターに事業委託し、毎月1回保健センターにて、介護技術の習得や腰痛予防体操及び交流会等をおこなう「いきいき介護教室」を、家族介護者を対象として開催した。また、各地域にて家族介護者の交流会を目的とした「ミニサロン」を開催した。

【いきいき介護教室】

開催回数 12回 参加者延べ人数 116人

【ミニサロン】

開催回数 12回 参加者延べ人数 54人

※いきいき介護教室及びミニサロンの開催内容をまとめた「いきいき通信」を毎回発行し、家族介護者等に配布した。

〔平成25年度 教室開催内容の一例〕



①肩コリ・腰痛予防ストレッチ体操
(H25.4.17)



②在宅での医療ケアについて
(H25.10.16)



③口腔ケアを見直しましょう
(H26.1.15)